

目次 Contents

- | | |
|---------------------------------|--|
| 2 新庁舎が5月6日(金)に業務を開始! | 20 国民年金だより |
| 4 新庁舎機能紹介 | 21 保健だより  |
| 7 新庁舎の各課案内 | 29 医療コラム |
| 9 薬師寺コミュニティセンターが開館 | 30 地域包括支援センターだより |
| 10 Shimotsuke-City Topics まちの話題 | 31  |
| 11 下野市教育大綱 | 34 Let's SPORTS |
| 12 障がい者差別解消法がスタート | 38 生涯学習 だより |
| 13 高齢者向け給付金 | 40 図書館 Library Information |
| 14 下野市だれもが輝く男女共同参画社会づくり条例 | 41 読書人 |
| 16 デマンドバス「おでかけ号」Q&A | 42 しもサタ通信 vol.6 |
| 17 新・下野市風土記 | 44 天平の花まつりプログラム |
| 18 介護予防・日常生活支援総合事業が始まります | 45 暮らしの情報 (イベントカレンダー) |
| 19 人間ドック助成のお知らせ | 60 国際交流員マシアスのコラム |

今月の表紙



3月20日に下野市制施行10周年を祝い、天平の丘公園で植樹祭が開催されました。

この日は第37回天平の花まつりのオープニングの日で、花広場ステージでは市内の子どもたちが太鼓や合唱などを披露し会場を盛り上げました。

植樹された木は桜(鬼無稚児桜、花笠、紅華)が22本で、中でも鬼無稚児桜は姉妹都市を締結している高松市「鬼無稚児桜を育てる会」から送られた貴重な桜です。大きく育ちきれいな花を咲かせるのが今から楽しみです。

今月の何の日

4月12日 世界宇宙飛行の日

1961(昭和36)年のこの日、ソビエト連邦の軍人・パイロットであるユーリイ・ガガーリンが、宇宙船「ボストーク1号」による世界初の有人宇宙飛行に成功しました。

この出来事の背景には、アメリカ合衆国とソビエト連邦の冷戦および宇宙開発競争がありました。対立する両国は、「宇宙技術がミサイルなどの軍事技術に活用できる」「宇宙技術の成功が国民の誇りを高め、世界でのイメージ向上にもつながる」という思惑のもと、極秘に開発を進めました。その中でも、有人宇宙飛行計画は両国の思惑にとどまらず、人類が長年夢見てきた「宇宙の旅」への第一歩ともいえるものでした。

4月12日、ガガーリンを乗せた「ボストーク1号」は地球周回軌道に入り、大気圏外を1時間50分弱で1周しロシア領内の牧場に帰還しました。帰還後のガガーリンの言葉として「地球は青かった」が有名ですが、実際には「空は非常に暗かった。一方、地球は青みがかっていた」といった内容の彼の発言が、日本で報道される際に「地球は青かった」という名言に翻訳されたといわれています。

1968(昭和43)年3月27日、ガガーリンは飛行訓練中の事故により34歳の若さで亡くなりますが、彼が命懸けで成し遂げた偉業は、人類の宇宙への道を切り開いたと言っても過言ではないでしょう。

